

海外経済展望

2010年4月



調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/thinktank/research/>

【目 次】

米国	I － (1 ～ 7)
欧州	II － (1 ～ 6)
原油価格	III

◆本資料は2010年4月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆本資料に関するご照会は、下記あてお願いいたします。

欧米経済・市場動向グループ

米国経済・金利：下田 (Tel：03-3288-4527 Mail：shimoda.yusuke@jri.co.jp)

欧州経済・金利：大竹 (Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp)

原油動向：熊谷 (Tel：03-3288-4665 Mail：kumagai.shotaro@jri.co.jp)

米国経済概説（2010年4月）

1. 米国経済の現状：実体経済は低迷持続

足許の米国経済は、一部指標に明るさがみられるものの、雇用・所得環境や住宅市場などで悪化が続いており、実体経済は低迷が持続。

2. トピックス

①企業部門

2009年10～12月期の企業収益は、前期比+8.0%の増加。もっとも、収益マージンの内訳をみると、足許のマージン改善には、雇用調整や賃金抑制などによるコスト削減が大きく寄与。企業収益環境の改善は道半ば。

企業の生産活動は、鉱工業生産指数が8ヵ月連続で上昇するなど、持ち直し傾向が持続。もっとも、生産指数に対して先行性を持つ景気先行指数は、足許にかけて上昇ペースが鈍化。この先、生産活動の改善にも頭打ち感が強まる公算。

今後の設備投資を展望すると、半導体市場の景気動向を示す、北米半導体装置B B レンゾは、足許で回復基調が持続しており、09年後半以降持ち直しに転じたIT関連投資は、当面堅調に推移する見通し。一方、構築物投資に関しては、商業施設の空室率上昇に歯止めがかけられない状況下、民間商業の建設支出は大幅マイナスが持続。GDPギャップが大幅な需要不足にある点も踏まえると、設備投資全体では改善に時間を要する見通し。

②住宅市場

政府は住宅市場のテコ入れを目的に、住宅購入支援のほか、住宅ローン借り換え策（HAMP）を実施しており、2010年2月までに109万件が条件変更。もっとも、これは一定期間の変更を認める「試験的」条件変更に過ぎず。

ローン条件緩和後の延滞率をみると、変更者の3割が3ヵ月以内に再び返済に行き詰っている状況。「試験的」条件変更期間中に遅滞なくローンの支払いを行っているケースが少ないため、恒久的な借り換えまでに至ったケースはわずかにとどまっており、政府支援策の顕著な効果は看取できず。

一方、住宅差し押さえ件数はHAMP実施後も30万件超の高水準が続いており、住宅在庫も2月に再び増加。住宅販売戸数に対し先行性

を持つ、住宅市場指数（販売見通し）も、先行き緩やかに低下。住宅市場の順調な回復は見込み難い状況。

③FED WATCH

FEDは3月16日のFOMCで前回同様、ゼロ金利政策の維持を決定。一方、流動性供給をはじめとする金融緩和策については、延長・拡大はせず、当初の予定通り終了へ。

声明では、労働市場の安定化やソフトウェアをはじめとした設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかながらも経済は回復する可能性が高いと示唆しているものの、景気の先行きに対して慎重な見方を崩さず。

物価面では、企業から消費者への価格転嫁が進んでいない状況で、FEDもインフレについては、前回同様に当面抑制された状態が続くと予想。市場の間で利上げ実施に向けてのシグナルとみられている「時間軸効果」についての文言も今回の声明に残っており、早期利上げは時期尚早との見方がなお大勢。

3. 景気・金利見通し

<景気見通し：政策息切れで本格回復には至らない見通し>

米国経済は、①雇用・所得環境の悪化持続、②道半ばである家計のバランスシート調整、③商業用不動産市場の低迷、などが重石となり、本格回復には至らない見通し。こうした状況下、本年半ばにかけて政策効果の反動が徐々に顕在化する公算。

一方、11月の中間選挙を控え、オバマ大統領が一般教書演説で提案した追加景気策定は、夏場以降に効果が顕在化してくる見込み。これにより、景気の底割れは回避される見通し。

<金利見通し：長期金利は上昇圧力増大の懸念>

FEDは2月18日に公定歩合を引き上げたほか、3月31日にはMBSおよびエージェンシー債の買い入れを終了するなど、金融危機に対する異例の措置を徐々に縮小。もっとも、経済活動全般に対して慎重な見通しを崩しておらず、ゼロ金利政策（0.00～0.25%）は当面続ける見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念やドル安などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

企業マインドに明るさも、個人マインドは雇用環境の悪化持続から低迷

<マインド>

企業マインドを示すISM景況指数は、製造業、非製造業ともに景気判断の分かれ目となる「50」を上回る状況が持続。一方、個人マインドは3月のABC消費者信頼感指数が▲46と、依然低迷。雇用環境改善の遅れが背景。

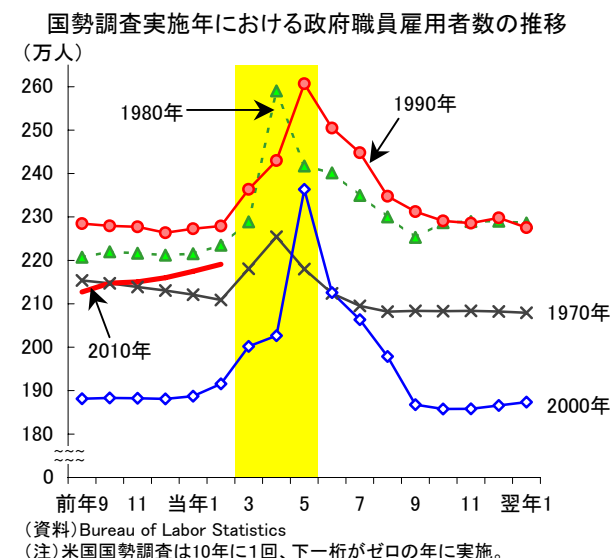
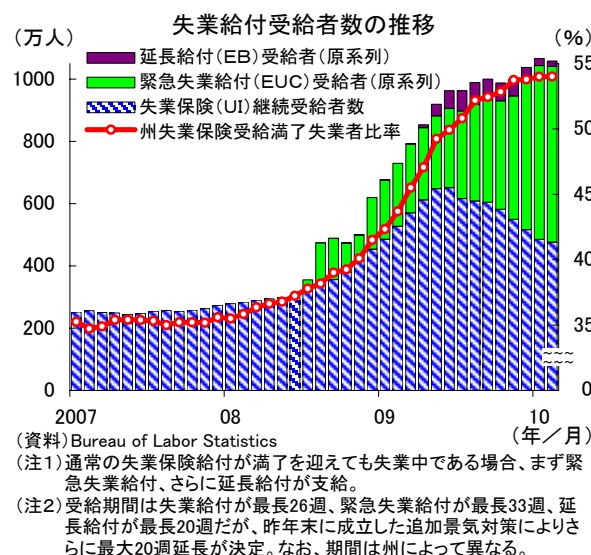
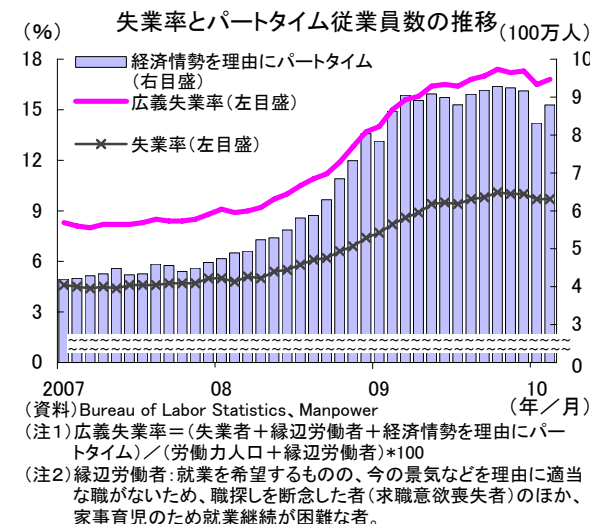
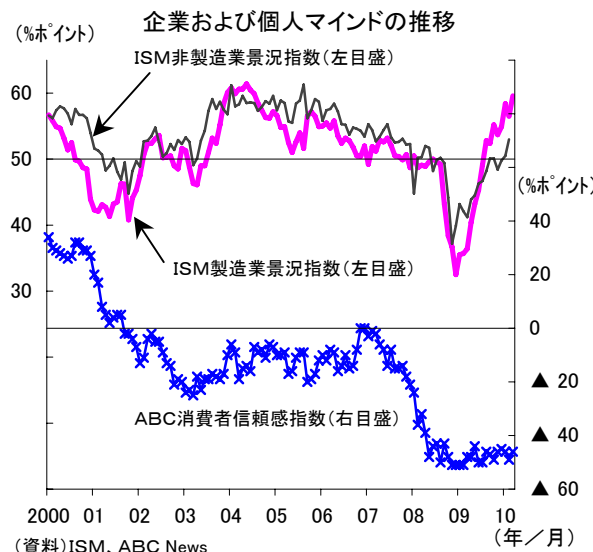
<雇用環境>

2月の失業率は9.7%と、前月から変わらず。もっとも、職探しを断念した者などを含む「広義失業率」は16.8%と、前月（16.5%）から悪化。正規雇用を望むものの、景気を理由にパートタイムに就いている者も再び増加。

失業保険継続受給期間中に就職できない場合に受給が可能となる、緊急および延長給付も含めた受給者数は、高水準が持続。受給者の半数以上が、受給満了後も失業状態にあるなど、失業の長期化に改善の兆しはみえず。

<国勢調査に伴う特殊要因>

米国では今年、国勢調査実施に伴い、政府の臨時職員採用が実施される見込み。2月までは顕著な増勢がみられていないものの、これまでの国勢調査実施年の動きをみると、3月から5月にかけて、大幅な増加を看取。これに伴い、非農業部門雇用者数は近く増加に転じる公算。もっとも、一時的な要因であり、反動減が出る点にも留意。



賃金・給与の伸び悩みと家計のバランスシート調整が個人消費の重石に

<個人消費>

2月の名目個人消費は前月比+0.3%と、5ヵ月連続の増加。もっとも、直近の2ヵ月は貯蓄の取り崩しにより下支えされている状況。

所得の動きをみると、09年後半以降は、雇用環境の悪化を背景とした失業保険給付などによる「移転所得」が伸びを支えており、主力の「賃金・給与」は伸び悩んでいる状況。

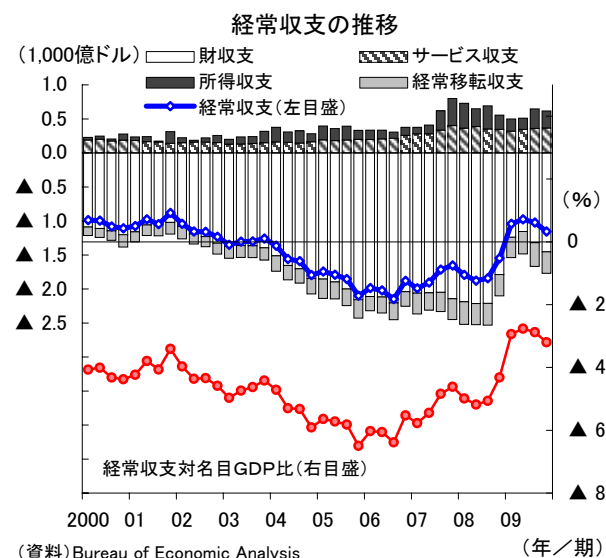
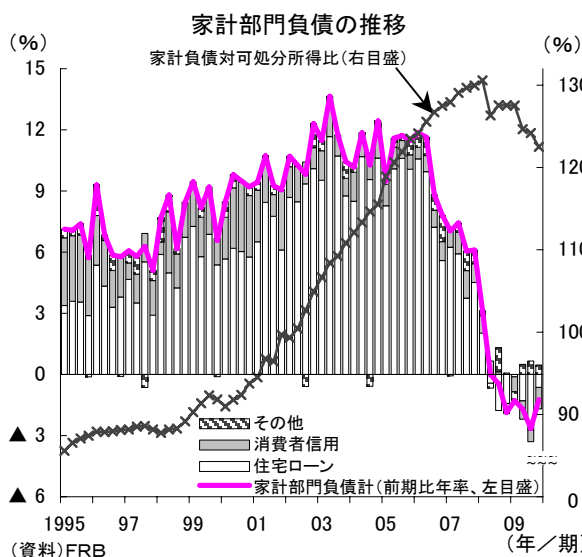
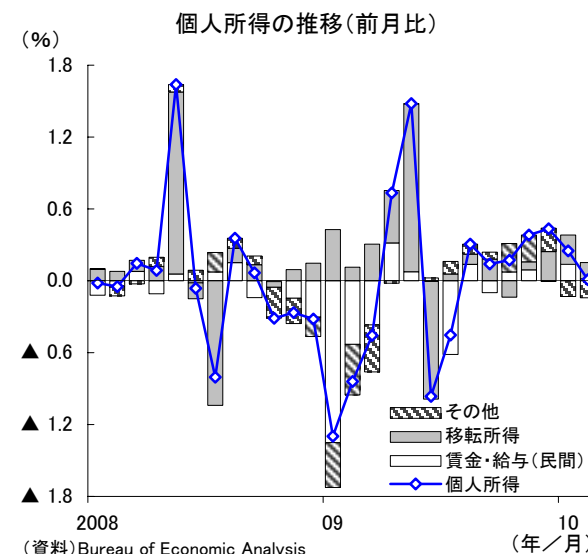
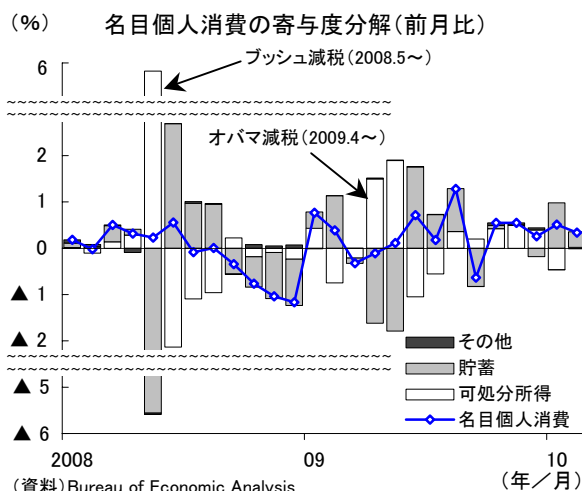
一方、家計のバランスシートは、08年後半以降負債の圧縮が続く、可処分所得比でみた家計負債は、直近ピーク対比▲8.1%ポイント低下。もっとも、歴史的な高水準にあることに変わりはなく、バランスシート調整は長引く公算。

個人消費を取り巻く環境はなお厳しさが残存。

<経常収支>

2009年10～12月期の経常収支は▲1,156億ドルと、2四半期連続で赤字幅が拡大。内需持ち直しにより、輸入の伸びが輸出を上回り、貿易赤字が拡大したことが主因。経常収支対名目GDP比も▲3.2%と、前期(▲2.9%)から拡大。

09年通年の経常収支は▲4,200億ドルと、赤字額は01年以降で最低水準。



構築物投資の減少持続。設備投資全体の持続的改善には時間を要する見通し

＜企業収益＞

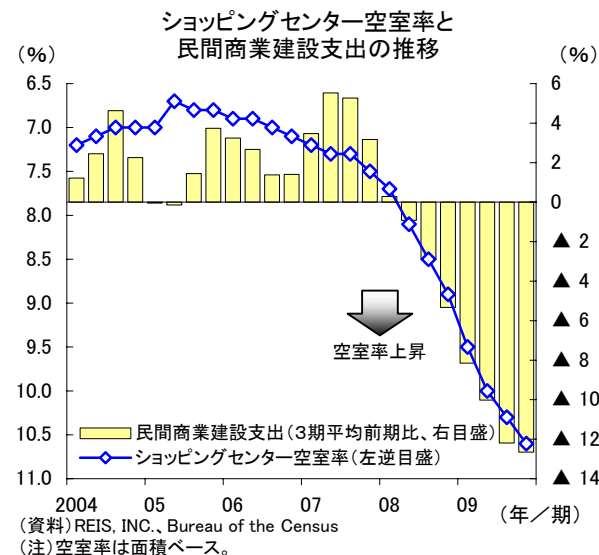
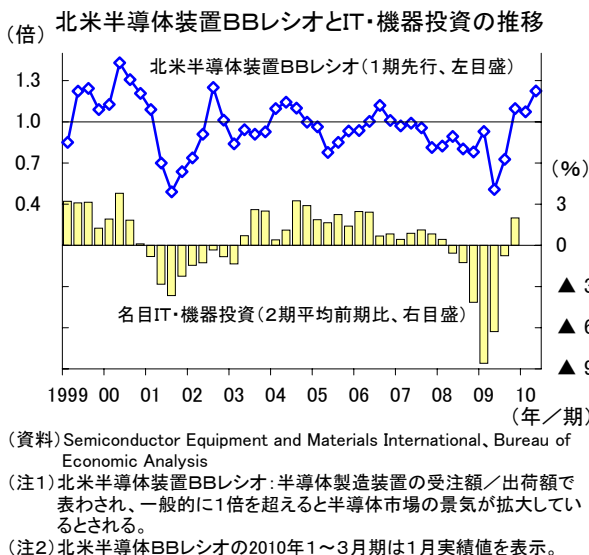
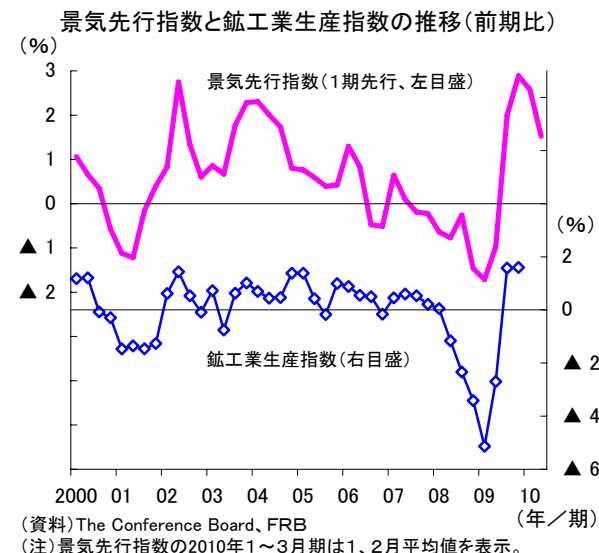
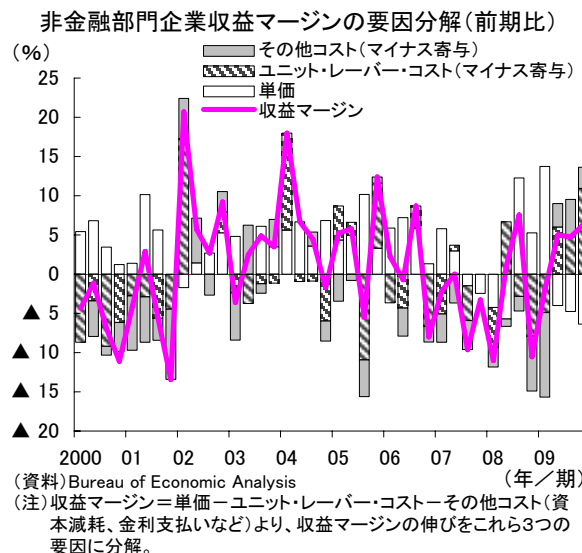
09年10～12月期の企業収益は、前期比+8.0%の増加。もっとも、1単位の生産に対する収益性を示す「収益マージン」の内訳をみると、足許のマージン改善には、雇用調整や賃金抑制などによるコスト削減が大きく寄与。企業収益環境の改善は道半ば。

＜生産＞

企業の生産活動は、鉱工業生産指数が8ヵ月連続で上昇するなど、持ち直し傾向が持続。もっとも、生産指数に対して先行性を持つ、カンファレンス・ボード発表の景気先行指数は、足許にかけて上昇ペースが鈍化。この先、生産活動の改善にも頭打ち感が強まる公算。

＜設備投資＞

半導体市場の景気動向を示す、北米半導体装置B B レシオは、足許で回復基調が持続。こうした状況を受け、09年後半以降持ち直しに転じたIT・機器投資は、当面堅調に推移する見通し。一方、構築物投資に関しては、商業施設の空室率上昇に歯止めがかからない状況下、民間商業の建設支出は大幅マイナスが持続。GDPギャップが大幅な需要不足にある点も踏まえると、設備投資全体では改善に時間を要する見通し。



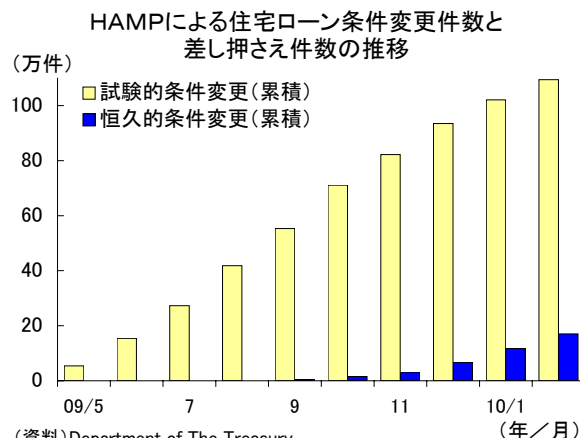
政府による住宅市場テコ入れが実施されるものの、顕著な効果は看取できず

政府は住宅市場のテコ入れを目的に、住宅購入支援のほか、住宅ローン借り換え策（HAMP：Home Affordable Modification Program）を実施中。2012年までに300～400万件的住宅ローン借り換え実施を目標にしており、10年2月までに109万件的が条件変更。もっとも、これは一定期間の変更を認める「試験的」条件変更に過ぎず。

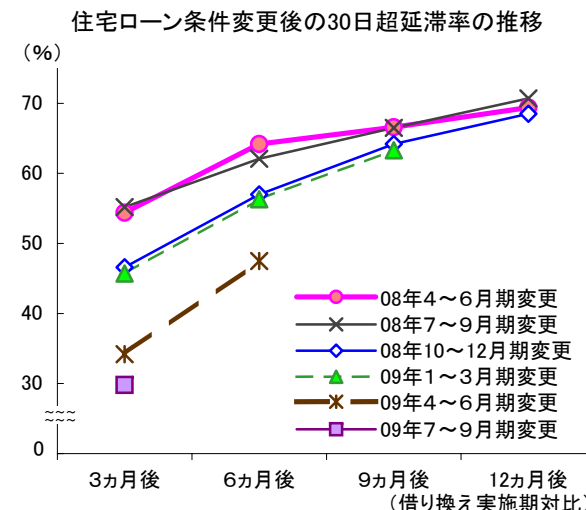
ローン条件緩和後の延滞率をみると、HAMP実施当初に比べて延滞率は低下しているものの、変更者の3割が3ヵ月以内に再び返済に行き詰っており、半年後には半数近くが延滞している状況。

「試験的」条件変更期間中に遅滞なくローンの支払いを行っているケースが少ないため、恒久的な借り換えまでに至ったケースはわずかにとどまっており、政府支援策の顕著な効果は看取できず。

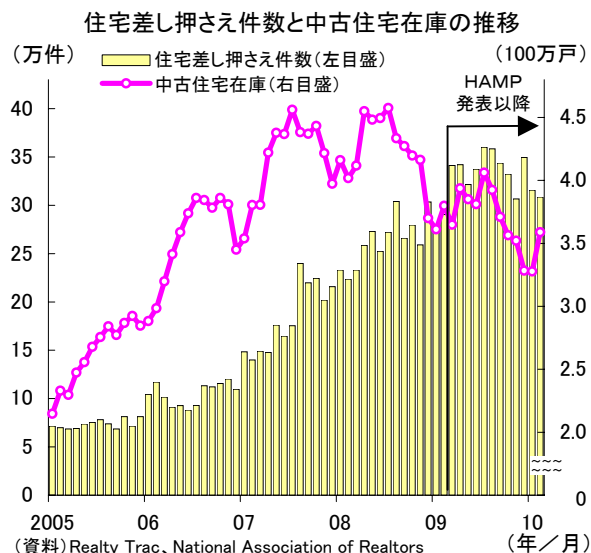
一方、住宅差し押さえ件数はHAMP実施後も30万件超の高水準が続いており、住宅在庫も2月に再び増加。住宅販売戸数に対し先行性を持つ、全米ホームビルダー協会発表の住宅市場指数（販売見通し）も、先行き緩やかに低下。住宅市場の順調な回復は見込み難い状況。



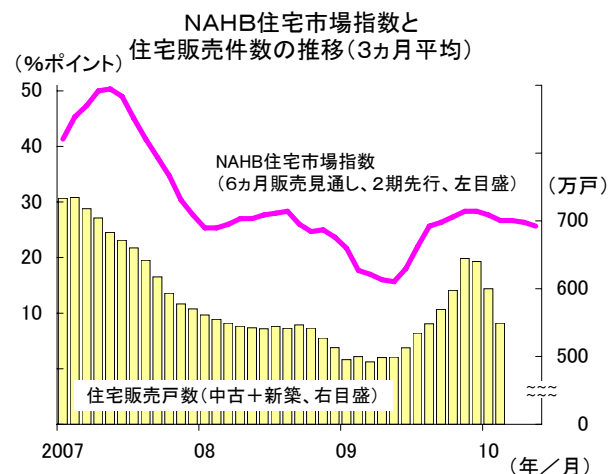
(資料) Department of The Treasury
(注1) HAMP (Home Affordable Modification Program) : 住宅ローンを支払可能な条件へ変更するため、政府が促進するプログラム。
(注2) 恒久変更に移行するには、3ヵ月～5ヵ月の試験的変更期間中に、遅滞なくローンの支払いを行い、かつ必要な書類を作成することが条件となっている。



(資料) Office of the Comptroller of the Currency、Office of Thrift Supervision



(資料) Realty Trac、National Association of Realtors



(資料) National Association of Home Builders、Bureau of the Census、National Association of Realtors
(注) NAHB住宅市場指数：建設業者側のマインドを表す指数。1～100までの指数で表わされ、50を超えると業況が良いとされる。

政策息切れで本格回復には至らない見通し。長期金利は上昇圧力増大の懸念

<景気見通し>

米国経済は、①雇用・所得環境の悪化持続、②道半ばである家計のバランスシート調整、③商業用不動産市場の低迷、などが重石となり、本格回復には至らない見通し。こうした状況下、本年半ばにかけて政策効果の反動が徐々に顕在化する公算。

一方、11月の中間選挙を控え、オバマ大統領が一般教書演説で提案した追加景気策定は、夏場以降に効果が顕在化してくる見込み。これにより、景気の底割れは回避される見通し。

<金利見通し>

FEDは2月18日に公定歩合を引き上げたほか、3月31日にはMBSおよびエージェンシー債の買い入れを終了するなど、金融危機に対する異例の措置を徐々に縮小。もっとも、経済活動全般に対して慎重な見通しを崩しておらず、ゼロ金利政策(0.00~0.25%)は当面続ける見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念やドル安などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

米国経済成長・物価見通し

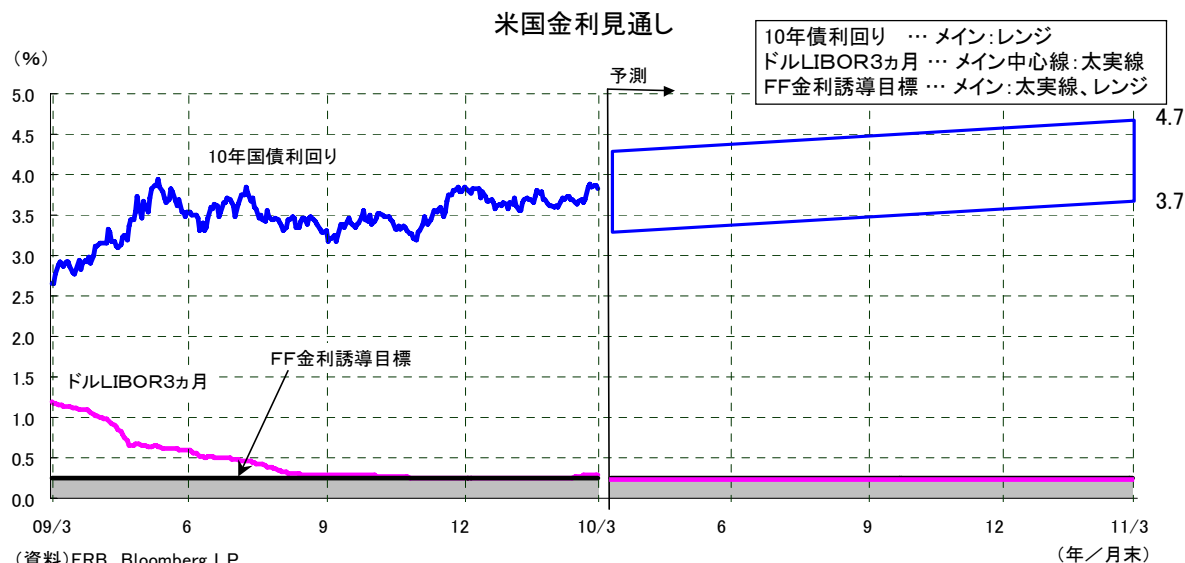
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2009年					2010年					2011年
	1~3	4~6	7~9	10~12	(実績)	1~3	4~6	7~9	10~12	(予測)	1~3
実質GDP	▲ 6.4	▲ 0.7	2.2	5.6	▲ 2.4	2.2	▲ 0.3	0.3	0.6	1.8	1.2
個人消費	0.6	▲ 0.9	2.8	1.6	▲ 0.6	2.9	▲ 0.1	0.1	0.1	1.3	0.8
住宅投資	▲ 38.2	▲ 23.3	18.9	3.8	▲ 20.5	1.1	▲ 4.1	▲ 0.7	▲ 0.4	0.5	1.3
設備投資	▲ 39.2	▲ 9.6	▲ 5.9	5.3	▲ 17.8	▲ 2.9	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 1.7	0.6
在庫投資	▲ 2.4	▲ 1.4	0.7	3.8	▲ 0.6	0.3	0.2	0.1	0.1	0.8	0.1
政府支出	▲ 2.6	6.7	2.6	▲ 1.3	1.8	1.1	0.2	1.9	2.0	1.2	1.9
純輸出	2.6	1.7	▲ 0.8	0.3	1.0	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.0	▲ 0.0	0.0
輸出	▲ 29.9	▲ 4.1	17.8	22.8	▲ 9.6	4.4	2.8	2.1	2.8	7.9	2.9
輸入	▲ 36.4	▲ 14.7	21.3	15.8	▲ 13.9	4.1	3.9	2.4	2.0	6.5	2.2
実質最終需要	▲ 4.2	0.6	1.5	1.8	▲ 1.8	1.9	▲ 0.5	0.2	0.5	1.0	1.0
消費者物価	▲ 0.0	▲ 1.2	▲ 1.6	1.4	▲ 0.4	2.2	1.6	1.4	1.2	1.6	1.1
除く食料・エネルギー	1.7	1.8	1.5	1.7	1.7	1.3	1.1	1.0	1.0	1.1	1.0

予測 →

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statistics

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

流動性供給プログラムは予定通り終了。ゼロ金利政策はしばらく続く見通し

FEDは3月16日のFOMCで前回同様、ゼロ金利政策（FFレート誘導目標を0.00～0.25%のレンジに設定）の維持を決定。一方、流動性供給をはじめとする金融緩和策については、延長・拡大はせず、当初の予定通り終了へ。

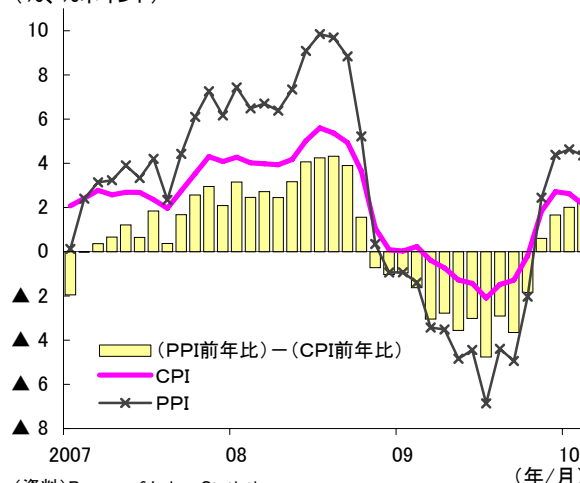
声明では、労働市場の安定化やソフトウェアをはじめとした設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかながらも経済は回復する可能性が高いと示唆。もっとも、企業の構築物投資は依然として縮小が続いており、家計の所得も伸び悩んでいることから、景気の先行きに対して慎重な見方を崩さず。

物価面では、足許で生産者物価以上に消費者物価の伸び鈍化が顕著。すなわち、企業から消費者への価格転嫁が進んでいない状況で、FEDもインフレについては、前回同様に当面抑制された状態が続くと予想。市場の間で利上げ実施に向けてのシグナルとみられている「時間軸効果」についての文言も今回の声明に残っており、早期利上げは時期尚早との見方がなお大勢。

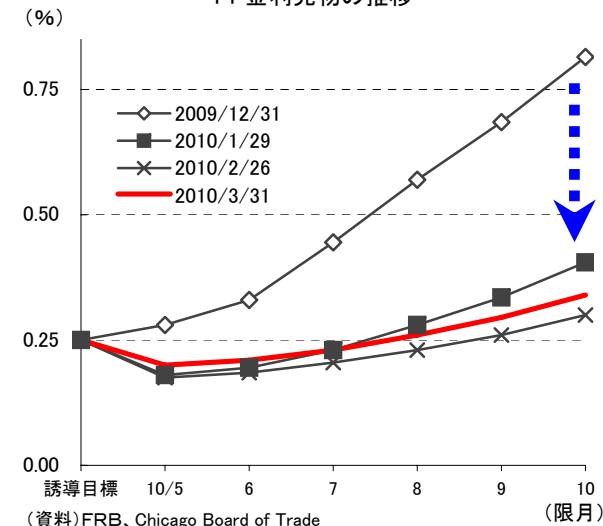
FOMC声明(要旨)

前回(1月27日)		今回(3月16日)
・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低金利を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)	FFレート (誘導目標)	・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低金利を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)
経済活動は引き続き強くなっており、労働市場の悪化ベースが鈍化しつつあるとみられる。家計支出は緩やかなペースで拡大しつつも、弱い労働市場や所得の伸び悩みなどによって依然として抑制。企業の設備投資はソフトウェアで持ち直しつつも、建造物は縮小が持続。雇用の拡大には依然消極的。銀行融資は縮小が続くものの、市場は引き続き経済成長を支援する状況。当面、経済の回復ペースは緩やかになる可能性が高いものの徐々に復帰へ。	景気判断	経済活動は引き続き強くなっており、 労働市場は安定化しつつある とみられる。家計支出は緩やかなペースで拡大しつつも、高い失業率や所得の伸び悩みなどによって依然として抑制。 企業の設備投資はソフトウェアは著しく持ち直したものの、非居住用建造物は縮小が持続。 雇用の拡大には依然消極的。銀行融資は縮小が続くものの、市場は引き続き経済成長を支援する状況。当面、経済の回復ペースは緩やかになる可能性が高いものの徐々に復帰へ。
長期的なインフレ期待は安定しており、当面、抑制された状態が続くと予想。	インフレ認識	長期的なインフレ期待は安定しており、当面、抑制された状態が続くと予想。
・MBS、政府機関債の買い入れに変更なし ・流動性供給プログラムの一部を2月1日に終了 ・対各国中銀スワップ協定を2月1日に終了 ・TAFIによる資金供給額を3月8日までに終了 一必要であればこれらの計画を調整する意向	非伝統的 金融政策	・MBS、政府機関債の買い入れは、当初の予定通り3月末までに終了 ・そのほかの流動性供給プログラムも当初の予定通り終了 一景気回復と物価安定を促進するため、必要に応じて政策手段を導入する意向

(資料)FRBを基に日本総研作成

消費者物価指数と生産者物価指数の推移(前年比)
(%, %ポイント)

FF金利先物の推移



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

欧州経済概説（2010年4月）

1. ユーロ圏景気の現状と展望

【景気の現状】

2009年10～12月期のユーロ圏実質GDPは前期比年率+0.5%と、2四半期連続のプラスとなったものの、回復ペースは大幅に鈍化。

＜企業部門＞

1月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比+1.4%と、8ヵ月連続のプラス。主因は輸出の復調。もっとも、生産に先行する新規受注は頭打ちの様相。ドイツの輸出動向をみると、域外向けは2009年春からの持ち直し傾向が続く一方、域内向けは10年入り後、再び前年比マイナスに転じており、先行き楽観できず。とりわけ、ギリシャ問題を契機に南欧諸国の財政赤字問題が熾り続けるなか、ドイツの主要な輸出先である南欧諸国が一斉に緊縮財政に踏み切れば、域内向け輸出の落ち込みを通じて、企業の生産活動への悪影響は必至。

＜家計部門＞

2月のユーロ圏新車販売台数は前年比+3%と、10ヵ月連続のプラスとなったものの、増加ペースは大幅鈍化。ドイツを中心に新車販売支援策の終了に伴う反動減が顕在化。失業率が高止まりするなか、個人消費は引き続き低迷。雇用悪化が一段と深刻化すれば、所得のさらなる伸び鈍化も避けられず、個人消費は一段と冷え込む公算大。

【景気の見通し】

ユーロ圏景気は、①雇用情勢の悪化を背景とする個人消費低迷、②内需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復は期待薄。こうした状況下、①景気対策効果の剥落、②ギリシャなど南欧諸国での大幅な財政赤字削減、などを背景に、成長率は再びマイナス基調に逆戻りする可能性大。

2. ユーロ圏金利見通し

【金融政策・長期金利】

ECBは、緊急措置としての流動性供給は段階的に解除していくものの、現行の政策金利水準は当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷やデフレ懸念が金利低下に作用する一方、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大が上昇圧力として作用するため、当面横ばい圏で推移する見通し。

3. 英国景気の現状と展望

【景気の現状】

2009年10～12月期の英国実質GDPは、前期比年率+1.8%と、7四半期ぶりにプラスに転換。

＜企業部門＞

設備投資額の推移を産業別にみると、サービス業を中心に前年比▲2割前後のマイナスが持続。企業部門の生産・投資活動は本格的な回復に未だ至らず。

＜家計部門＞

個人消費は、付加価値税減税や新車販売支援策等の効果から、2四半期連続プラスで推移。もっとも、これらの景気対策が相次ぎ終了するなか、10年入り以降、反動減が顕在化。小売売上数量が減税終了を受けて弱含みで推移しているほか、印紙税免除終了に伴い、住宅価格の上昇にも翳り。加えて、家計債務可処分所得比+155%と高水準にとどまっており、債務調整圧力が先行き消費抑制に作用し続ける見込み。

＜財政＞

欧州委員会の試算によると、金融危機対応や景気対策・税収減を受け、2010年のイギリスの財政赤字は、ギリシャを上回る水準まで悪化する見込み。長期金利上昇圧力が強まるなか、財政規律を優先し、緊縮財政に踏み切れば、本格的な景気回復がさらに遠のく恐れ。

【景気の見通し】

英国景気は、①家計のバランスシート調整・雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内需の落ち込みによる設備投資の減少が、景気の下押し圧力として作用するなか、景気対策効果が剥落する10年春にかけて、再びマイナス成長となる見通し。とりわけ、年前半は付加価値税減税措置終了に伴い、個人消費を中心に反動減が顕在化する見込み。

4. 英国金利見通し

【金融政策・長期金利】

BOEは、英国景気の低迷が持続していることから、現行の政策金利水準を当面継続する見通し。資産買入プログラムについても、当面現状の買入枠を維持する見通し。

英10年債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策などに伴う財政の大幅な悪化を主因に、徐々に上昇圧力が強まる見通し。

ユーロ圏経済：実質GDPは2四半期連続プラスながら、回復ペースは大幅に鈍化

2009年10～12月期のユーロ圏実質GDPは前期比年率+0.5%と、2四半期連続のプラスとなったものの、回復ペースは大幅に鈍化。主要国別にみると、フランスが全体を押し上げた一方、ドイツ・イタリア・スペインは総じて低調。

<企業部門>

1月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比+1.4%と、8ヵ月連続のプラス。主因は輸出の復調。もっとも、生産に先行する新規受注は頭打ちの様相。

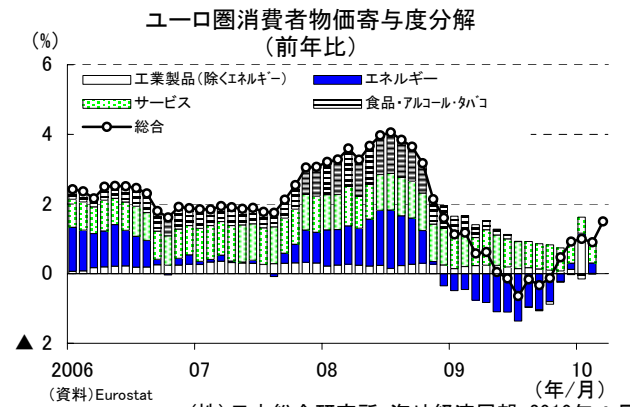
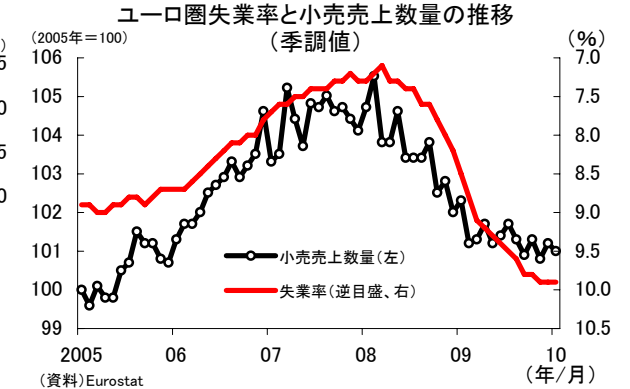
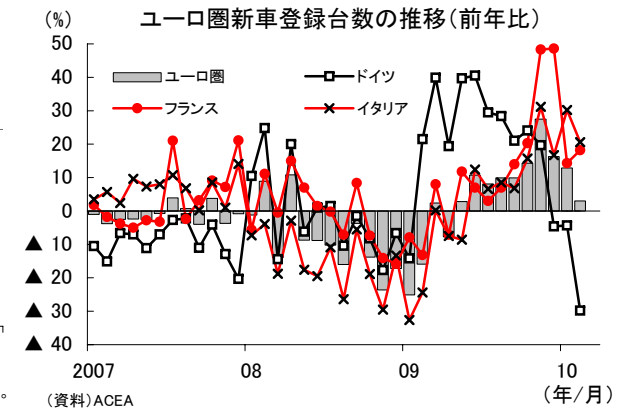
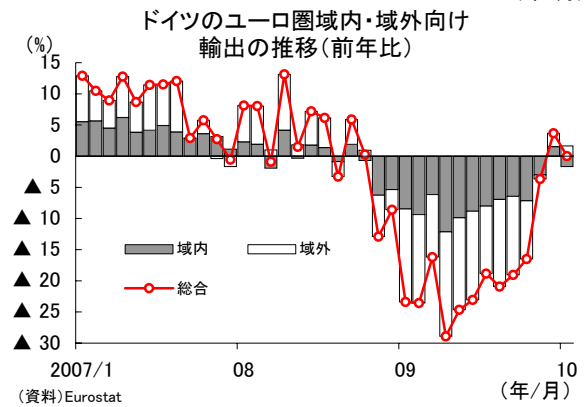
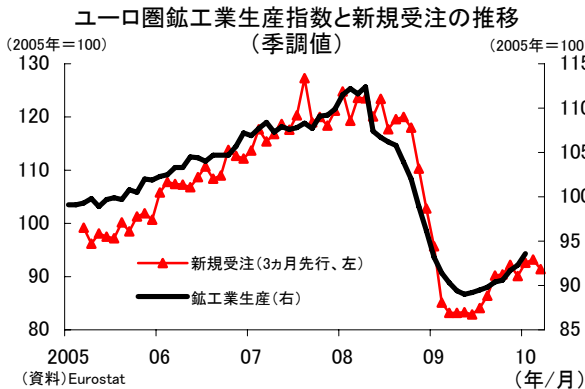
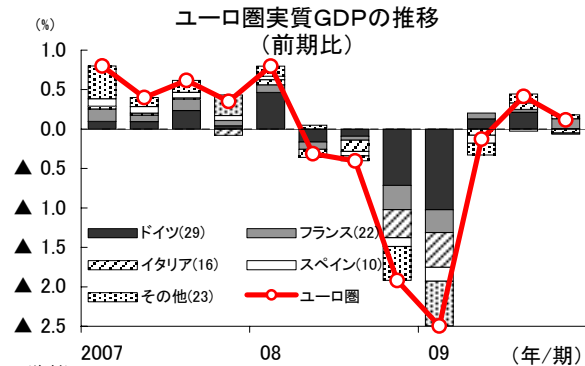
ドイツの輸出動向をみると、域外向けは2009年春からの持ち直し傾向が続く一方、域内向けは10年入り後、再び前年比マイナスに転じており、先行き楽観できず。とりわけ、ギリシャ問題を契機に南欧諸国の財政赤字問題が燃え続けるなか、ドイツの主要な輸出先である南欧諸国が一斉に緊縮財政に踏み切れば、域内向け輸出の落ち込みを通じて、企業の生産活動への悪影響は必至。

<家計部門>

2月のユーロ圏新車販売台数は前年比+3%と、10ヵ月連続のプラスとなったものの、増加ペースは大幅鈍化。ドイツを中心に新車販売支援策の終了に伴う反動減が顕在化。

失業率が高止まりするなか、個人消費は引き続き低迷。雇用悪化が一段と深刻化すれば、所得のさらなる伸び鈍化も避けられず、個人消費は一段と冷え込む公算大。

3月の消費者物価指数（速報値）は前年比+1.5%と、前月（2月：同+0.9%）から上昇幅が拡大。エネルギー価格の上昇が主因。



(株) 日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

######

英国経済：実質GDPは7四半期ぶりに増加するも、回復力は脆弱

2009年10～12月期の英国実質GDPは、前期比年率+1.8%と、7四半期ぶりにプラスに転換。需要項目別にみると、政府支出・個人消費・在庫投資が全体を押し上げた一方、設備投資はマイナスに寄与。

<企業部門>

設備投資額の推移を産業別にみると、サービス業を中心に前年比▲2割前後のマイナスが持続。企業部門の生産・投資活動は本格的な回復に未だ至らず。

<家計部門>

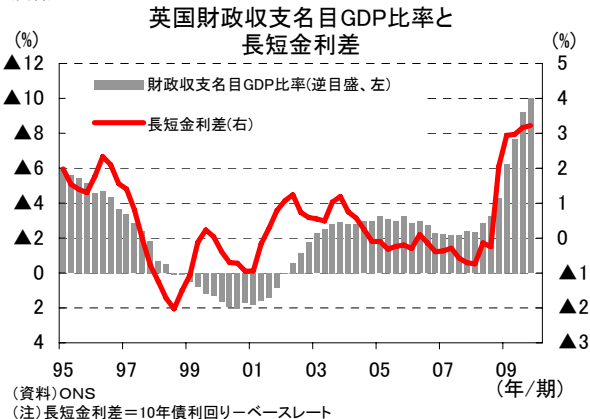
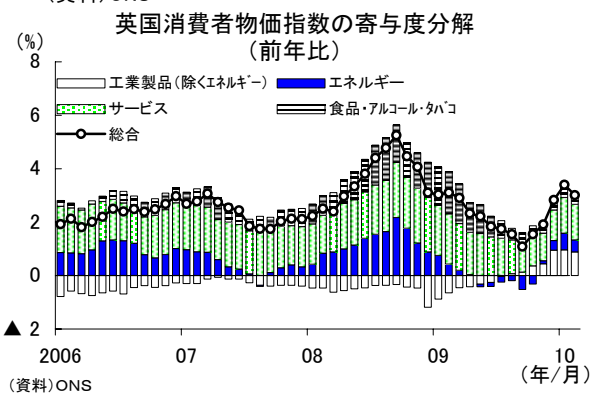
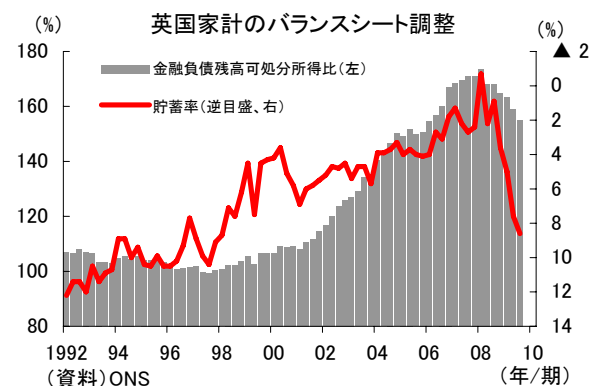
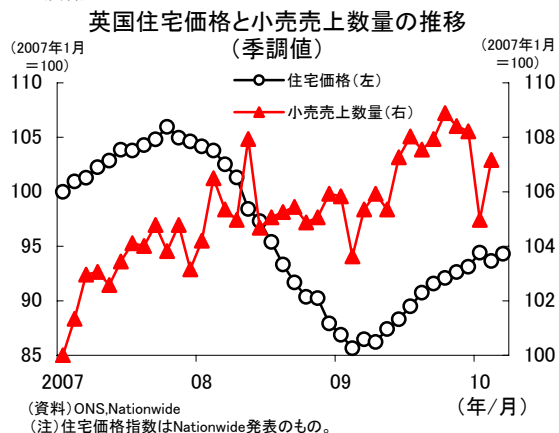
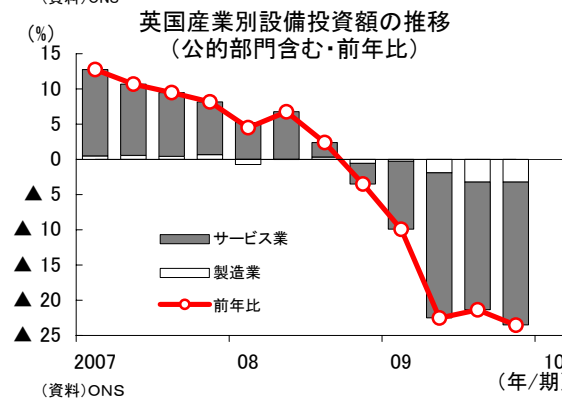
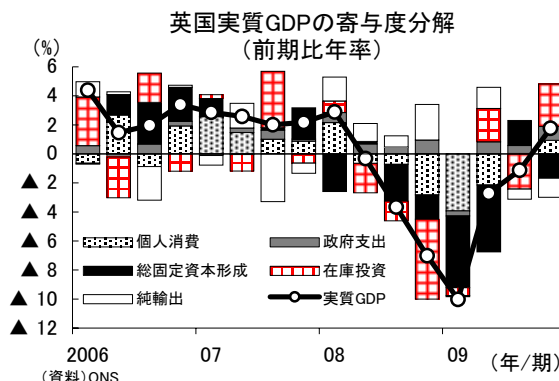
個人消費は、付加価値税減税や新車販売支援策等の効果から、2四半期連続プラスで推移。もつとも、これらの景気対策が相次ぎ終了するなか、10年入り以降、反動減が顕在化。小売売上数量が減税終了を受けて弱含みで推移しているほか、印紙税免除終了に伴い、住宅価格の上昇にも翳り。

加えて、家計債務は可処分所得比+155%と高水準にとどまっており、債務調整圧力が先行き消費抑制に作用し続ける見込み。

2月の消費者物価指数は、前年比+3.0%（1月：同+3.4%）。エネルギー価格の押し上げ圧力の減衰を主因に、伸び鈍化。

<財政>

欧州委員会の試算によると、金融危機対応や景気対策・税収減を受け、2010年のイギリスの財政赤字は、ギリシャを上回る水準まで悪化する見込み。長期金利上昇圧力が強まるなか、財政規律を優先し、緊縮財政に踏み切れば、本格的な景気回復がさらに遠のく恐れ。



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

欧州経済見通し：景気対策効果が剥落するなか、再び停滞感が強まる見通し

ユーロ圏景気は、①雇用情勢の悪化を背景とする個人消費低迷、②内需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復は期待薄。こうした状況下、①景気対策効果の剥落、②ギリシャなど南欧諸国での大幅な財政赤字削減、などを背景に、成長率は再びマイナス基調に逆戻りする可能性大。

インフレ率は、製品・労働需給の大幅な緩和を背景にコアインフレ率の伸び鈍化が続くため、エネルギー価格反発の影響が薄らぐ10年末にかけて総合ベースでもゼロ%台まで伸びが鈍化していく見通し。

英国景気は、①家計のバランスシート調整・雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内需の落ち込みによる設備投資の減少が、景気の下押し圧力として作用するなか、景気対策効果が剥落する10年春にかけて、再びマイナス成長となる見通し。とりわけ、年前半は付加価値税減税措置終了に伴い、個人消費を中心に反動減が顕在化する見込み。

インフレ率は、付加価値税の減税措置終了やポンド安に伴う輸入物価上昇を受け、年初に小幅上振れるものの、景気悪化が続くなか、再び伸び鈍化傾向となる見込み。

＜欧州各国経済・物価見通し＞

		(前年比、実質GDPの四半期は季節調整後前期比年率、%)									
		2009年			2009年	2010年				2010年	2011年
		4～6	7～9	10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)	1～3
ユーロ圏	実質GDP	▲0.5	1.7	0.5	▲4.0	▲0.5	▲0.3	▲0.1	0.2	0.1	0.5
	消費者物価指数	0.2	▲0.4	0.4	0.3	1.2	1.2	0.7	0.3	0.8	0.3
	ドイツ	1.8	2.9	0.0	▲4.9	▲0.5	▲0.3	▲0.2	0.3	0.3	0.6
	消費者物価指数	0.2	▲0.2	0.4	0.3	0.7	0.7	0.1	0.2	0.4	0.2
フランス	実質GDP	1.1	0.9	2.4	▲2.2	▲0.3	▲0.1	▲0.2	0.1	0.5	0.3
	消費者物価指数	▲0.2	▲0.4	0.4	0.1	1.7	1.2	0.6	0.2	0.9	0.2
英国	実質GDP	▲2.7	▲1.1	1.8	▲4.9	▲0.4	▲0.3	0.2	0.3	▲0.2	0.3
	消費者物価指数	2.1	1.5	2.0	2.2	3.0	2.5	2.0	2.0	2.4	1.8

→ 予測

(資料)Eurostat, 各国統計局

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

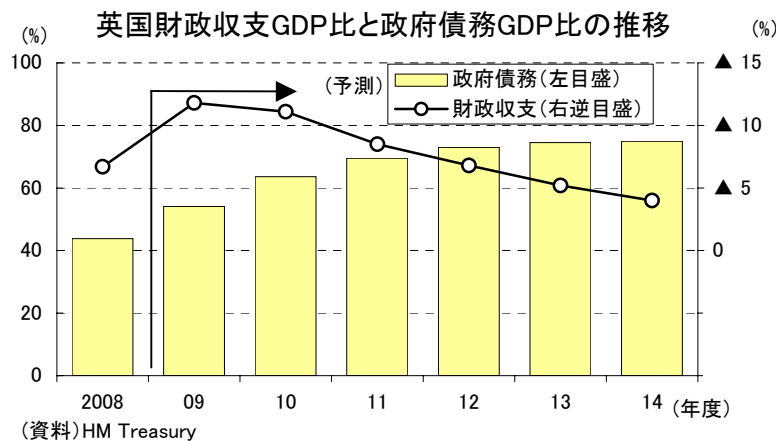
欧州金利見通し：財政収支の悪化により、長期金利が上昇する懸念

ECBは、緊急措置としての流動性供給は段階的に解除していくものの、現行の政策金利水準は当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷やデフレ懸念が金利低下に作用する一方、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大が上昇圧力として作用するため、当面横ばい圏で推移する見通し。

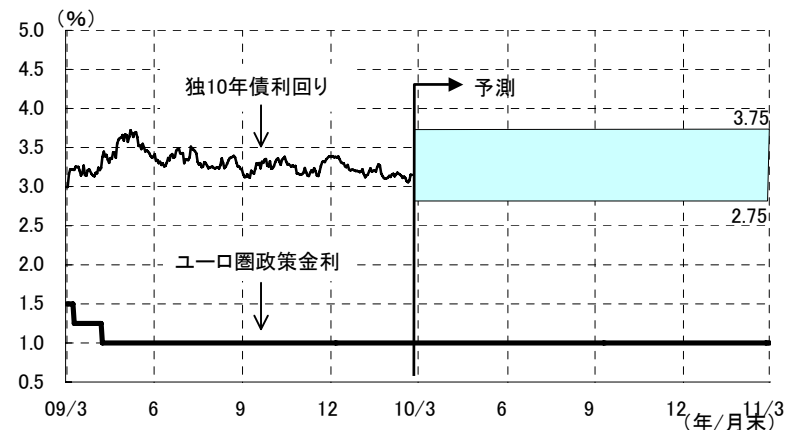
BOEは、英国景気の低迷が持続していることから、現行の政策金利水準を当面継続する見通し。資産買入プログラムについても、当面現状の買入枠を維持する見通し。

英10年債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策などに伴う財政の大幅な悪化を主因に、徐々に上昇圧力が強まる見通し。



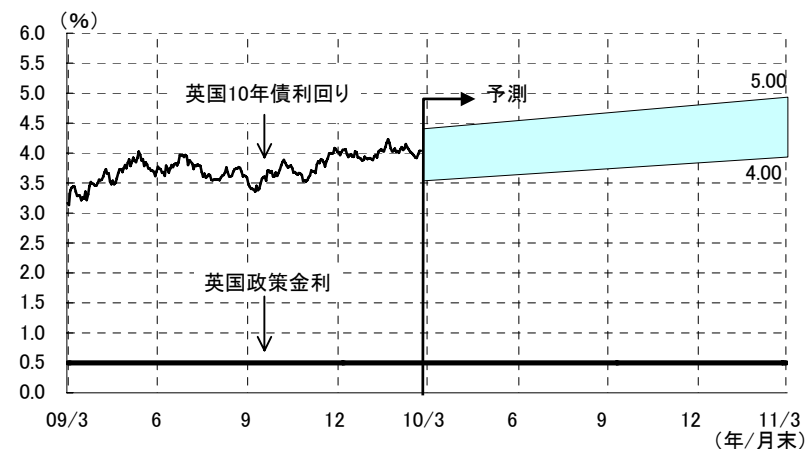
英財務省は3月24日、新年度予算案を発表。2010年度の財政収支対GDP比率は▲11.9%と前年度より0.7ポイント改善し、14年度までに同▲4%程度まで縮小する見通し。もっとも、①前提となる経済成長率の見通しの甘さ、②選挙を控え、大半の赤字削減策は11年度以降に先送りされていること、を踏まえると赤字削減の実効性には懸念。

ユーロ圏金利見通し



(資料) Bloomberg L.P.

英国金利見通し



(資料) Bloomberg L.P.

(株) 日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

(参考) 原油価格を巡る動き

< 3月の原油市況 >

3月のWTI先物は、80ドル台前半を中心とする一進一退。上旬は米国の雇用統計が事前予測よりも好調だったことなどをうけて景気回復への期待が高まり上昇。中旬以降は、①南欧諸国の財政悪化問題を背景とする対ユーロのドル高、②金融取引規制強化への警戒感、③米国原油在庫量の増加、などを背景に頭打ち。

< 原油需給動向 >

3月の米国の原油在庫量は原油輸入量拡大を主因に大幅に増加。中国の輸入は引き続き高い水準で推移しているものの、足元で増勢が一服。こうしたなか、OPECは17日の総会で現在の供給量は十分として、生産目標を現行の水準で据え置くことで合意。

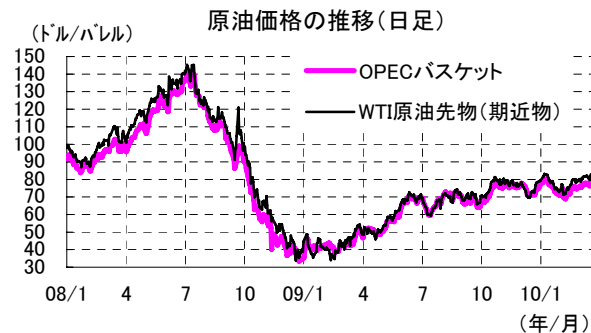
< 投機筋・投機資金の動向 >

ファンド筋の買いポジションは、3月も引き続き高水準。もっとも、米国商品先物取引委員会(CFTC)による持高制限強化への警戒感などから、持続的な資金流入には至らない公算大。

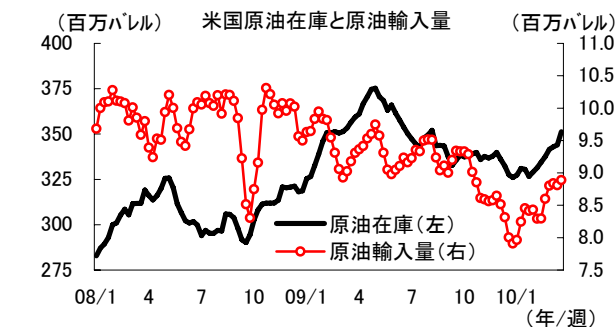
< 原油価格見通し >

WTI先物は、当面強含みで推移する見通し。①中国をはじめとする新興国での需要増、②中期的なドル安などが押し上げ要因として作用する見込み。

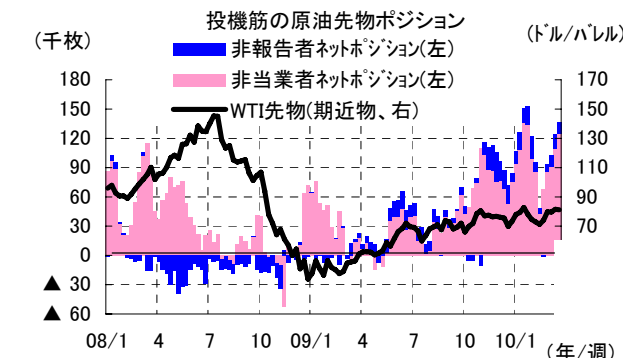
もっとも、①欧米をはじめとする先進国の景気低迷が続く見通しであること、②持続的な株高が見込み薄なもとで投資マネーのリスク許容度の改善余地は限定的とみられることから、上昇余地は限られる見込み。



(資料)NYMEX

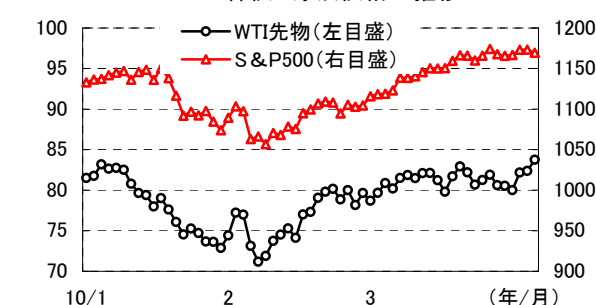


(資料)米エネルギー省
(注)原油輸入量は後方4週平均。

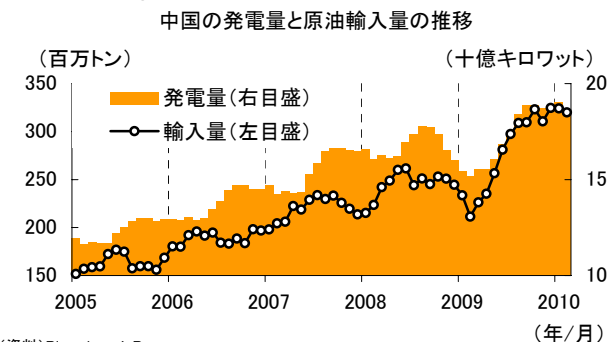


(資料)Bloomberg L.P., CFTC
(注1)建玉単位の「1枚」は「1000バレル」。
(注2)「非当業者」とは、「当業者」(所謂「実需筋」)に分類されない「ファン」が主体。「非報告者」は持ち高報告義務を課されていない「一般投機筋」。

株価と原油価格の推移



(資料)Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.
(注)後方4ヶ月平均。

最近の原油市場を巡る動き

3/1	米国、2月の製造業景況指数は前月比低下
2	UAEエネルギー相「原油市場への供給は十分」
3	米エネルギー省、原油在庫は前週比+403万バレル
5	米国、2月の非農業部門就業者数前月比▲36,000人
10	OPEC、10年の需要予想を日量19万バレル引き上げ
	米エネルギー省、原油在庫は前週比+143万バレル
13	米国、3月の消費者信頼感指数低下
16	サウジ石油鉱物資源相「年内に生産量を引き上げる公算は少ない」
17	OPEC総会、原油生産目標を据え置き
	米エネルギー省、原油在庫は前週比+100万バレル
24	米国、2月の新築住宅販売前月比▲2%
	米エネルギー省、原油在庫は前週比+730万バレル
25	米国、新規失業保険申請件数前月比▲14,000件

(資料)Bloomberg L.P.

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2010年4月

内外市場動向（2010年3月）

	ドル金利						円金利						ML金利		為替相場							株式相場			石油	金	CRB			
	Fed Fund O/N		1-0- ドル	1-0- ドル 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	1-0- ドル 3M	1-0- ドル 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	1-0- ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)	NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)	(WTI) 先物 (\$/B)	(COMEX) 先物 (\$/TO)	商品 指数
	終値	実効	3ヵ月	価格	金利	金利	価格				価格			価格	3ヵ月	金利		円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG				(Apr)	(Apr)	
2010年			(Jun)				(Mar)				(Sep)			(Mar)														(Apr)	(Apr)	
2/22	0.13	0.12	0.40	99.60	3.80	4.73	116.12	0.096	0.37	0.44	99.62	0.73	1.35	139.30	0.61	3.27	91.49	91.15	1.3596	1.0762	1.5481	123.93	84.68	141.11	10400.47	10383.38	2242.03	80.16	1113.1	276.78
23	0.12	0.12	0.40	99.62	3.68	4.63	117.28	0.098	0.37	0.44	99.62	0.73	1.33	139.41	0.61	3.17	90.99	90.23	1.3507	1.0839	1.5425	121.87	83.23	139.14	10352.10	10282.41	2213.44	78.86	1103.2	272.40
24	0.12	0.11	0.40	99.64	3.69	4.64	117.23	0.100	0.37	0.44	99.62	0.72	1.32	139.63	0.61	3.14	90.31	90.15	1.3540	1.0810	1.5410	122.05	83.39	138.92	10198.83	10374.16	2235.90	80.00	1097.2	274.74
25	0.18	0.12	0.40	99.65	3.63	4.57	116.30	0.102	0.37	0.44	99.62	0.71	1.30	139.93	0.60	3.11	89.28	89.08	1.3548	1.0801	1.5265	120.70	82.48	135.99	10101.96	10321.03	2234.22	78.17	1108.5	270.87
26	0.12	0.13	0.40	99.65	3.61	4.58	117.22	0.097	0.36	0.44	99.62	0.71	1.30	139.87	0.60	3.10	89.34	88.93	1.3630	1.0734	1.5239	121.18	82.84	135.51	10126.03	10325.26	2238.26	79.66	1118.9	274.77
27							(Jun)																							
28																														
3/1	0.15	0.14	0.40	99.66	3.61	4.56	117.15	0.094	0.36	0.44	99.62	0.72	1.31	139.77	0.60	3.11	89.24	89.14	1.3560	1.0793	1.4990	120.86	82.58	133.60	10172.06	10403.79	2273.57	78.70	1118.3	272.71
2	0.14	0.14	0.40	99.67	3.60	4.57	117.11	0.091	0.36	0.44	99.62	0.71	1.29	139.81	0.60	3.12	89.24	88.85	1.3614	1.0748	1.4972	120.95	82.66	133.01	10221.84	10405.98	2280.79	79.68	1137.4	275.13
3	0.16	0.15	0.40	99.67	3.62	4.59	117.09	0.095	0.35	0.44	99.62	0.71	1.33	139.78	0.60	3.14	88.78	88.48	1.3697	1.0680	1.5098	121.15	82.83	133.55	10253.14	10396.76	2280.68	80.87	1143.3	277.71
4	0.17	0.16	0.40	99.64	3.60	4.56	117.26	0.096	0.35	0.44	99.63	0.70	1.33	140.01	0.60	3.12	88.40	89.02	1.3582	1.0772	1.5033	120.92	82.65	133.82	10145.72	10444.14	2292.31	80.21	1133.1	274.80
5	0.17	0.17	0.40	99.63	3.60	4.56	116.22	0.096	0.34	0.44	99.64	0.69	1.31	140.19	0.60	3.16	89.37	90.28	1.3623	1.0742	1.5140	122.98	84.05	136.64	10368.96	10566.20	2326.35	81.50	1135.2	276.93
6																														
7																														
8	0.16	0.15	0.40	99.64	3.72	4.69	116.13	0.094	0.34	0.44	99.64	0.70	1.32	140.12	0.60	3.17	90.38	90.31	1.3634	1.0733	1.5066	123.13	84.14	136.05	10585.92	10552.52	2332.21	81.87	1124.0	276.71
9	0.15	0.14	0.40	99.64	3.70	4.68	116.14	0.099	0.34	0.44	99.65	0.69	1.31	140.26	0.60	3.13	89.94	89.96	1.3601	1.0751	1.4997	122.35	83.67	134.90	10567.65	10564.38	2340.68	81.49	1122.3	274.79
10	0.15	0.14	0.40	99.63	3.72	4.69	116.10	0.094	0.34	0.44	99.64	0.69	1.30	140.32	0.60	3.15	90.00	90.52	1.3658	1.0699	1.4978	123.62	84.62	135.59	10563.92	10567.33	2358.95	82.09	1108.1	274.62
11	0.16	0.15	0.40	99.62	3.73	4.67	116.19	0.101	0.33	0.44	99.65	0.70	1.32	139.15	0.59	3.18	90.37	90.51	1.3681	1.0682	1.5061	123.80	84.71	136.30	10664.95	10611.84	2368.46	82.11	1108.2	273.39
12	0.20	0.17	0.40	99.62	3.70	4.62	116.30	0.094	0.33	0.44	99.65	0.70	1.34	138.85	0.59	3.17	90.63	90.56	1.3769	1.0578	1.5204	124.70	85.61	137.72	10751.26	10624.69	2367.66	81.24	1101.7	273.31
13														(Jun)																
14																														
15	0.20	0.20	0.40	99.62	3.69	4.63	116.29	0.104	0.34	0.44	99.64	0.70	1.34	138.92	0.60	3.16	90.72	90.53	1.3677	1.0620	1.5057	123.83	85.23	136.30	10751.98	10642.15	2362.21	79.80	1105.4	270.79
16	0.20	0.20	0.41	99.64	3.65	4.59	117.21	0.100	0.34	0.44	99.64	0.70	1.35	138.96	0.59	3.14	90.28	90.31	1.3764	1.0548	1.5243	124.32	85.63	137.64	10721.71	10685.98	2378.01	81.70	1122.5	273.54
17	0.19	0.18	0.41	99.64	3.64	4.57	117.29	0.099	0.34	0.44	99.63	0.71	1.35	138.84	0.59	3.11	90.46	90.30	1.3738	1.0541	1.5326	124.06	85.66	138.39	10846.98	10733.67	2389.09	82.93	1124.2	276.30
18	0.18	0.18	0.41	99.61	3.68	4.59	117.23	0.100	0.34	0.44	99.62	0.72	1.37	138.55	0.59	3.13	90.04	90.38	1.3608	1.0580	1.5245	122.99	85.43	137.79	10744.03	10779.17	2391.28	82.20	1127.5	275.68
19	0.18	0.18	0.40	99.59	3.69	4.58	117.29	0.101	0.34	0.44	99.62	0.72	1.36	138.63	0.58	3.11	90.51	90.55	1.3531	1.0614	1.5013	122.52	85.31	135.94	10824.72	10741.98	2374.41	80.68	1107.6	272.63
20																														
21																												(May)		
22	0.18	0.18	0.40	99.61	3.66	4.57	117.31	close	close	close	close	close	close	close	0.58	3.07	close	90.14	1.3559	1.0581	1.5101	122.21	85.19	136.12	close	10785.89	2395.40	81.25	1099.5	272.28
23	0.17	0.17	0.40	99.62	3.69	4.61	117.23	0.099	0.34	0.44	99.62	0.71	1.35	138.82	0.58	3.06	90.17	90.40	1.3499	1.0574	1.5048	122.04	85.50	136.02	10774.15	10888.83	2415.24	81.91	1103.7	271.71
24	0.17	0.17	0.40	99.61	3.85	4.73	115.27	0.101	0.34	0.44	99.62	0.71	1.34	138.91	0.58	3.08	90.64	92.30	1.3314	1.0729	1.4866	122.87	86.03	137.21	10815.03	10836.15	2398.76	80.61	1088.8	269.48
25	0.19	0.17	0.40	99.61	3.88	4.76	115.01	0.101	0.34	0.44	99.62	0.73	1.36	138.56	0.58	3.15	91.89	92.73	1.3272	1.0743	1.4812	123.09	86.31	137.35	10828.85	10841.21	2397.41	80.53	1092.9	267.86
26	0.17	0.17	0.40	99.61	3.85	4.75	115.14	0.097	0.34	0.44	99.62	0.74	1.38	138.33	0.58	3.15	92.65	92.51	1.3410	1.0654	1.4898	124.06	86.88	137.83	10996.37	10850.36	2395.13	80.00	1104.3	267.32
27																														
28																														
29	0.17	0.16	0.40	99.62	3.86	4.77	115.16	0.103	0.34	0.44	99.62	0.																		

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F O/N	1-03ヵ月	10年国債	N Y ダウ 工業株	1-03ヵ月	10年国債
06/8	0.40	0.250	0.43	0.51	0.89	1.48	2.02	1.81	1.625	2.50	115.88	148.47	15786.78	5.25	5.40	4.87	11257.35	3.23	3.89
06/9	0.40	0.261	0.43	0.50	0.77	1.27	1.84	1.67	1.625	2.30	117.01	149.11	15934.09	5.25	5.38	4.71	11533.60	3.34	3.76
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23
09/11	0.30	0.105	0.52	0.63	0.56	0.83	1.48	1.35	1.475	1.85	89.19	132.98	9640.99	0.12	0.45	3.38	10227.55	0.67	3.28
09/12	0.30	0.101	0.47	0.59	0.48	0.71	1.39	1.26	1.475	1.65	89.55	130.95	10169.01	0.12	0.45	3.59	10433.44	0.67	3.23
10/1	0.30	0.096	0.45	0.57	0.48	0.72	1.43	1.33	1.475	1.65	91.16	130.30	10661.62	0.12	0.43	3.71	10471.24	0.63	3.29
10/2	0.30	0.101	0.44	0.56	0.47	0.72	1.41	1.33	1.475	1.65	90.28	123.58	10175.13	0.13	0.40	3.68	10214.51	0.60	3.19
10/3	0.30	0.097	0.44	0.55	0.46	0.71	1.40	1.34	1.475	1.60	90.52	122.96	10671.49	0.16	0.40	3.71	10677.52	0.59	3.13

（注）公定歩合とプライムレートは月末値。